

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立和田東小学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長から学校運営の基本方針について説明を受け、現状・実態をつかむことができたとともに、目指す子供の姿を理解することができた。
- 学校教育目標の具現化に向けて、現在課題となっている事に対して、委員がそれぞれの経験や視点から意見を出し合うことができた
- 校長から学校運営の方針について説明を受けたが、個人的には深い理解にまでは至っていないと感じている。また、学校運営についての熟議は十分にできたとは言い難いが、学校教育の目指すものについては共有することができたと思う。未来に向けて何が有用で、どんな活動がどの目標に向かうのか、考えていきたい。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 委員の積極的な熟議の結果、学校運営協議会立ち上げ1年目とは思えないほどのスピードで子供達のための支援が話し合われ、実際の活動に結び付けることができた。
- 会の意見や学校からの要望により池の清掃、家庭科ボランティア、書道ボランティア、本の修繕などの支援活動を行った。子供の観察活動の広がり、学習の深まりが見られ、学校運営の一助を担うことができた。また、地域・保護者に広く周知し、多くの協力を得ることで、学校・保護者・地域のまとまった力が発揮でき、コミュニティ・スクールの意義を感じた

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

○ゆっくりで良いので保護者・地域・学校と共に子供達の教育活動の充実のために一步一步前に進みたい。

○学校運営に資する活動として、どのような教育活動が今必要であるのか、先生方の意見も聞いて、熟議をすることで子供たちの支援につなげ、教育活動の充実を図りたい。

○今年度新たに実施した学校運営に資する活動を、来年度も継続するためにはどうしたらよいかを考えていきたい。継続して行うための仕組み作りも考えたい。